

# 令和5年度

## 神楽公民館地域フォーラム開催結果

---

### 公民館地域フォーラムとは？

地域や利用者の皆様に、公民館の事業や運営などへの理解を深めていただくこと、また、皆様の意向を公民館運営に生かすため、自由に話し合い、共に考える場です。

#### <概要>

日時 令和5年12月7日（木）14時00分～15時40分  
場所 神楽公民館 第1学習室  
参加者 4人（公民館利用者）  
進行 神楽公民館長

#### <フォーラムの進め方>

##### 第1部 神楽公民館の概要説明

当館の沿革、施設、生涯学習活動団体、事業活動実施状況、利用者の傾向と利用者数の推移等の概要説明をしました。

##### 第2部 意見交換

参加者で、公民館の現状、これからの公民館のあり方、地域の課題の3点について、意見交換をしました。

#### <頂いたご意見>

##### ◆施設について

- ・障がい者等用駐車スペースについて適正利用がなされていない。例えば駐車時に一手間かけるなどの対策をしてみてはどうか
- ・木楽輪のドアが重く、開閉が辛い
- ・公民館の窓ガラスの破れたビニールを除去してほしい。見た目が良くない

##### ◆利便性を良くするために

- ・免許を返納した高齢者等車を利用しない人も増えている。駅と神楽地域の施設を往復するマイクロバスなどあれば、もっと利用者が増えると思う
- ・各公民館で魅力ある講座をたくさん実施しているが、交通手段がない。公民館巡回バスがあれば良いと思う
- ・これから高齢者が増えるが、高齢者が生活する上で重要なのが移動の「足」である。車を運転するにも年齢的に限度がある。公共交通などの移動手段の確保が今後の重要課題

## ◆事業について

- ・公民館はまちの中心，生活の中心の場であるという昔のコンセプトに戻り，もっと市民に活用してもらいたいと思う。そのためには，公民館が子どもからお年寄りまで様々な世代が交流できる場であることと，参加できる事業を展開していくべき
- ・最近の世帯状況として，子どもや孫と同居している世帯が少ない。さらに，コロナ禍により，会って話しをする機会も激減していた。世代間交流が必要
- ・単発の講座であれば参加しやすい。単発講座の情報発信をたくさんしてほしい
- ・市内で様々な講演会や勉強会が開催されているが，会場までの移動手段がなかったり，移動等に係る体力の問題から，やはり身近な場所で学びの機会を得られることができれば良いと思う
- ・10年，20年後に公民館が残っていくためには，今までのやり方を見直していかなければならない。今の市民大学，百寿大学（以下「各大学」という。）の講座は，講師が話して，学生がただ聞くという一方通行。一方通行のままであり続けると，今の40代，50代は入学してこず，いずれ各大学は消滅していくと思う。意見交換等講師との間で活発なやり取りが必要。また，公民館の職員は新しい魅力ある講師の発掘，採用をしていくことが重要
- ・公民館は「公（おおやけ）」であるので，費用は最小限とするべき。各大学入学者から集める運営費は最小限にするべきである
- ・公民館から講師へ支払う報酬費が安い。これでは良い先生が来てくれない。運営費からも合わせて支出するなどしても，学生が聞きたいと思う先生を呼んだ方が良いと思う。いいものにはお金が必要であるし，お金をかけても良いと思う
- ・講師は著名な方ばかりではなく，地域で頑張っている人，活躍している人，若くて将来性のある人をお願いしても良いと思う。多様性を持たせて講師の間口を広げていくべきである
- ・神楽公民館はエレベーターもあるし，公民館事業で障がいを持つ方も一緒に参加できるような内容のものを実施してはどうか

## ◆交流，仲間づくりについて

- ・公民館におけるサークル活動や各大学では，参加者が仲間づくりの意識を持つことが大切だと思う。既に知り合いとなっている集団に新しい人が加わる場合，その人が早く集団に馴染めるよう，サポートする意識や行動が必要と思う
- ・遠足をする自主グループをつくり，公民館の大学の講義が午前で終わる日には，午後から仲間と遠足を楽しんでいる。北彩都ガーデンや神楽岡公園，常磐公園を歩いている
- ・旭川市社会教育基本計画において，「本市としては，市民の主体的な学びを支援する」となっている。主体的であることは良いが，例えば各大学の運営等において，学生達が様々な検討と決定をしていく時，一歩間違えると長く在席する者の意見が強く，新規の者の意見が通りにくい，意見を言いにくいなどの状況が発生してしまう。

これを回避するためには，担当者（職員）の力が大きいと思う。朝の会，帰りの会，公民館だより等をうまく利用し参加者の心をつなぐよう取り組んでいた担当者がいた

#### ◆その他

- ・地域では、大勢で集まり、飲食できる場所が減少している。地域の催し、例えば敬老会の開催に当たり、町内会役員が会場確保に非常に苦労した
- ・公民館アンケートの回答の選択肢で、『まあまあ』というのがあるが、口語的な表現だと思う。『おおむね良い』、『ふつう』などのわかりやすい言葉としてほしい



参加者の皆様からは貴重な御意見、御提言をいただき、誠にありがとうございました。

頂いた御意見等につきましては、神楽公民館の運営や事業活動に反映させるよう努めてまいります。

今後とも、神楽公民館運営等に、御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。